

広報

# あしや

No.910 平成17年 2月15日号  
(2005年) 毎月1日・15日発行

Garden City Ashiya

発行/  
芦屋市役所(広報課)  
TEL. 0797 31 2121 FAX. 0797 38 2152  
〒659-8501兵庫県芦屋市精道町7番6号  
ホームページ  
http://www.city.ashiya.hyogo.jp/  
メールアドレス  
info@city.ashiya.hyogo.jp



阪神・淡路大震災10周年 芦屋市犠牲者追悼式

1月16日にルナ・ホールで開催された追悼式で、震災でお父さんを亡くされた高校3年生の岡本智子さんが遺族を代表し、520人の参列者の前で追悼の言葉を述べられました。

## 第15回 富田碎花賞

### 平成16年度 受賞作品

# くにさだ きみ氏 『壁の日録』

問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2091



くにさだ きみ氏

「富田碎花賞」は、平成二年に詩人・富田碎花の生誕百年を記念し創設されました。

今年度から富田碎花顕彰会による顕彰事業として実施しますが、その初回である今回は、全国各地から九十四点の詩集の応募がありました。

選考の結果、受賞作品に岡山県総社市のくにさだ・きみ氏の詩集『壁の日録』(土曜美術社出版販売)が選ばれました。

本詩集は、二十六編の詩から成り、歴史の間に圧迫されている中東の諸国アフガン、イラク、パレスチナを凝視した詩が多く、視線は弱者に注がれています。

選考では、「曇りのない視線が変転する世界の悲惨と不条理を問い、勁いゆるがぬ志が人間の未来への願いを明晰に問う。すぐれて今日的な詩集」と高く評価されました。

## 平成17年 第1回 市議会定例会の日程

問い合わせ 市議会事務局 ☎38-2001

平成17年第1回定例会は、2月25日(金)に招集され、3月25日(金)までの日程で開催する予定です。  
本会議・各委員会の予定は次のとおりです。  
傍聴を希望されるかたは、日程が変更になることがありますのでお確かめのうえ、ご来場ください。

2月24日(木)

【議会運営委員会】

2月25日(金)

【本会議】

平成16年度分議案提案説明、委員会付託、平成17年度施政方針説明等

2月28日(月)・3月1日(火)・2日(水)

【各常任委員会】

平成16年度分議案審査(補足説明、質疑、討論、採決)

3月7日(月)

【議会運営委員会】

3月8日(火)

【本会議】

平成16年度分議案処理(委員長報告、討論、採決)、総括質問等

3月9日(水)

【本会議】

総括質問、平成17年度分議案委員会付託等

3月10日(木)・11日(金)・14日(月)

【各常任委員会】

平成17年度分議案審査(補足説明、質疑、討論、採決)

【予算特別委員会各分科会】

平成17年度各会計予算の審査

3月22日(火)

【予算特別委員会】

座長報告、討論、採決

3月24日(木)

【議会運営委員会】

3月25日(金)

【本会議】

平成17年度分議案処理(委員長報告、討論、採決)

## 富田碎花顕彰事業へのご寄付を募っています ご協力をお願いします

平成2年に、詩人・富田碎花生誕百年を記念して芦屋市が創設した「富田碎花賞」は、市の財政難から当初は平成16年度から休止する予定でした。

しかし、富田碎花顕彰会が中心となり、顕彰会委員をはじめ広く市民の皆さんからの寄付を募った結果、1月20日現在で159万7千円の寄附金が集まり、無事実施することができるとなりました。

富田碎花顕彰会では、次回以降も継続して顕彰事業を実施していくため、市民の皆さんのご寄付を募っています。

1口・1,000円(何口でも可)を、下記口座へお振り込みくださいますようお願いいたします。

金融機関 尼崎信用金庫  
阪神芦屋支店  
口座種類 普通預金  
口座番号 0224593  
口座名義 富田碎花顕彰会

## プロフィール

くにさだ きみ(本名 <sup>なかだ</sup> <sup>きみ</sup> 中田 喜美)氏

昭和7年(1932年)岡山県生まれ。詩人。昭和30年(1955年)に詩集『霧の精円』(小林美和子・中田喜美共著)を発表し、平成16年(2004年)までに13作品を発表する。

「ミモザ」および「くにさだきみ個人誌『径』」に所属。

「詩人会議」「岡山県詩人協会」および「現代詩人会」会員。

## 富田碎花賞の贈呈式

日時 2月19日(土)午前10時30分~

会場 美術博物館

贈呈 正賞・賞状、副賞・50万円

講演 『詩と日本語』

講師 詩人・杉山平一氏(選考委員)

申し込み 電話で生涯学習課へ



【選考委員】<敬称略・50音順>

伊勢田史郎(詩人・郷土史家・NHK神戸文化センター講師)

大野 新(詩人・文芸評論家)

杉山 平一(詩人・映画評論家・帝塚山学院大学名誉教授)

安水 稔和(詩人・神戸松蔭女子学院大学教授)

応募詩集は、富田碎花旧居で2月20日から展示します。  
富田碎花旧居は、毎週水曜日・日曜日に開館します。